

令和5年度 ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する 南薫小学校プラン

《学校の教育目標》

ともに学び続ける子どもの育成

〈本年度 学校の重点目標〉

自立・自律

基礎的・基本的な知識や技能を習得し、様々な場面で活用することができる。

【つくる力】

自分の考えをもち、自分の思いや考えを表現しながら他者と協働的に学ぶことができる。

【つなぐ力】

段取りを決めて物事を遂行するとともに、何事にも最後まで挑戦し続けることができる。

【つらぬく力】

学びをつなぐ授業

①学力向上プラン「視点2」に記載

②算数科を中心に、全ての子どもが「できる」と実感できるように、「理解確認」→「理解深化」の学習過程の中で、アウトプットを大切に、「できる授業」を展開する。(重点単元)

③ クロームブックによる教材の提示、情報収集や自他の考えの交流などICTを活用した授業を行う。(1日3回) 【成果指標】「クロームブックを1日3回使った授業を行った」と回答する教員が90%以上

④外国語を使って、自分の思いや考えを伝え合う活動を行う。(外国語 毎時間)

笑顔の先生

①学力向上プラン「視点4」に記載

②定時退校日の周知徹底、会議内容の精選、クロームブック活用によるペーパーレス化、放課後の時間の効率化をする。(毎月)

【成果指標】「先生は話をよく聞いてくれる」と答える児童の割合が92%以上

協働する学校・家庭・地域

①地域学校協議会プラン「提言①」参照

②地域学校協議会プラン「提言②」参照

③学力向上プラン「視点4」に記載

楽しい学校

①「くるめアクションプラン」及び「南薫小アクションプラン」の初期対応を徹底す(毎日)。運営委員会において、気になる児童の情報を共有し対応策を検討する(月1回)。いじめ・生活アンケートをもとに担任が学校生活の状況や悩みを児童から聞き取る二者面談を行う(月1回)。

【成果指標】不登校児童数が2人以下、いじめの積極的認知を行う。

②安全で気持ちのよい生活を送るためのよい行動を可視化し、全職員で徹底し定着を図る。(毎日) 月のめあての取組や自分の成長の振り返りをする。(月1回)

③自分や友達のよさを振り返る活動を行う。(毎日)

【体力向上】

①体育授業の最初に、持久力を高めるための縄跳び運動や柔軟体操を行う。(毎時間)

②南薫小学校縄跳びチャレンジ
(「1校1取組」運動)

・体力アップシート活用率:目標70%
・スポコン広場登録学級数:目標6学級

【あいさつ・そうじ・自学自習】

①「挨拶を自分からする」の共通実践(毎日)と振り返りをする。(每学期)

②集中して掃除をする指導を行い、掃除後は各場所で最終点検を行う。(毎日)

③家庭学習徹底週間を設定し実践の評価を行う。
(学期1回)

基盤として大切にすること(本年度の重点)

【人権・同和教育】「人権・同和教育の視点に立ったの指導のポイント」を活用して、人権が尊重される「学習活動づくり」「人間関係づくり」「環境づくり」を行う。

【特別支援教育】「困難さのある児童生徒に対する支援の充実のために」を活用し、同学年や特支コーディネーターによる協働的な支援を行う。

【キャリア教育】キャリアパスポートを活用して自己の伸びを認め合う。